

○受験申込書記載例

令和○年度大曲仙北広域市町村組合消防職員採用試験受験申込書

(1/2)

試験区分	上級消防		※受験番号	※受付欄	
ふりがな	しょうぼう たろう		性別	男	女
氏名	消防 太郎		職業	学生	
生年月日	平成 ○年 ○月 ○日生(○歳)		写真貼付欄		
現住所	〒○○○-○○○○ ○○市○○町○丁目○番○号 ○○アパート ○号室		写真のサイズは、たて6cm、よこ4cm 6ヶ月以内に撮影したもの 正面、無帽、上半身を撮影 裏面に撮影年月日、年令、氏名を記入 すること		
郵送先	〒— 自宅電話 (○○○) (○○) ○○○○ 携帯電話 (○○○) (○○○○) ○○○○		電話	()	
学歴	学校名	学部名	学科名	在学期間	修学区分
学歴	私立 ○○大学	○○学部	○○学科	○年 ○月～○年 ○月	卒業・在学 卒業見込・中退
	○○県立 ○○高等学校		○○科	○年 ○月～○年 ○月	卒業・在学 卒業見込・中退
	○○市立 ○○中学校			○年 ○月～○年 ○月	卒業・在学 卒業見込・中退
	○○市立 ○○小学校			○年 ○月～○年 ○月	卒業・在学 卒業見込・中退
	立			年 月～年 月	卒業・在学 卒業見込・中退
職歴	勤務先の名称	業務内容	所在地	在職期間	
	その前			年 月から 年 月まで	
	その前			年 月から 年 月まで	
	その前			年 月から 年 月まで	
	その前			年 月から 年 月まで	
免許資格	免許・資格の名称	交付機関	取得年月日	免許・資格の名称	交付機関
	普通自動車 第一種運転免許	○○県公安委員会	○年○月○日		

受験案内書「2 受験資格」「(1) 試験区分による資格」により「上級消防」「初級消防」「初級救命」のいずれかを○で囲んでください

氏名は戸籍に登載された正しい文字を記入してください
ふりがなも必ず記入してください

年齢は受験する翌年の4月1日現在の年齢を記入してください
例：令和7年に受験する場合
令和8年4月1日現在の年齢を記入

合格通知等を「現住所」以外に郵送を希望する場合は、郵便番号、住所、連絡先を記入してください

学歴は最上段に最終学歴を記入し、以下順に小学校まで記入してください
学校名は正式名称を記入してください
修学区分は該当するものを○で囲んでください
所在地は学校が所在する市町村名まで記入してください

現在までの職歴を記載してください
在学中のアルバイトは記入しないでください

(2/2)

志望の動機

自己PR

趣味・特技等

受験案内に掲げてある資格を全て満たし、申込書に記載したことは、全て正確であることを誓います。

令和 ○年 ○月 ○日
申込人 消防 太郎

受験申込書記載上の注意
申込書の記入は、黒色のボールペン（消せるボールペンは使用不可）を使用し、楷書ではっきり書くこと。（※印の欄には、記入しないこと。）
試験区分欄は、受験案内書の試験区分により、上級消防、初級消防、初級救命のいずれかを○で囲むこと。
氏名 戸籍に記載されている正しい文字を用い、必ずふりがなをつけること。
年齢 受験する翌年の4月1日現在の年齢を記載すること。
職業 現在就いている職業を書くこと。
現住所 所在地、部屋番号、同居先まで詳しく記入すること。
郵送先 合格通知等は原則として現住所に郵送しますが、現住所以外への郵送を希望する方のみ記入してください。
学歴 最終学歴が最上段となるように、小学校から最終学校までの学歴を次のように書くこと。
学校名・学部名・学科名は省略せずに正式の校名等を正しく書くこと。修学区分欄は該当項目を○で囲むこと。所在地欄は、市町村名まで正確に書くこと。
救命士 救急救命士の国家資格を有する方又は令和5年3月中に実施される救急救命士国家試験の受験資格を有する方若しくは受験資格取得見込みの方は、修了又は入校中の専門学校等を学歴欄に準じて必ず記載すること。
職歴 現在までの初職状況を次の例にならって全部書くこと。（自営含む）アルバイトは勤務先名称の下にアルバイトと明記すること。ただし、在校中のアルバイト等は職歴欄への記入はしないこと。

勤務先の名称	業務内容	所在地	在職期間
○○産業株式会社販売課（アルバイト）	販売係	○○県○○市○○町○○番地	令和○○年○○月から 令和○○年○○月まで

免許等特定資格・免許などを有する場合、正式な名称を記入すること。又、救急救命士の国家資格を有する人は必ず記入すること。申込人のところは、氏名を自署すること。

氏名を必ず自署してください

記載上の注意を必ず確認してください

申込書の記入は黒色のボールペンを使用してください（消せるボールペンは使用しないでください）

写真について

